



# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本アビオニクス株式会社

コード番号 6946 URL <http://www.avio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長

(氏名) 秋津 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部経理部長

(氏名) 山後 宏幸

TEL 03-5436-0600

四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,656	5.6	△224	—	△257	—	△272	—
25年3月期第1四半期	5,359	△20.7	△473	—	△501	—	△376	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △269百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △376百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△9.63	—
25年3月期第1四半期	△13.34	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	28,865	5,805	20.1
25年3月期	28,632	6,075	21.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,805百万円 25年3月期 6,075百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後掲「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,500	2.2	100	—	20	—	0	—	0.00
通期	27,500	6.8	750	265.1	600	563.0	550	—	19.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、P. 3「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	28,300,000 株	25年3月期	28,300,000 株
26年3月期1Q	45,155 株	25年3月期	44,297 株
26年3月期1Q	28,255,085 株	25年3月期1Q	28,257,663 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第1種優先株式					
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00
第2種優先株式					
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

- (参考) 1. 第1種優先株式配当金の額は、以下の算式に従い算出される金額であります。  
ただし、計算の結果、第1種優先株式配当金の額が20円を超える場合は20円となります。

$$\text{第1種優先株式配当金} = 1,000 \text{ 円} \times (\text{日本円TIBOR} + 1.0\%)$$

※ 日本円TIBOR …… 毎年4月1日現在における日本円のトーキョー・インター・バンク・オファード・レート(6ヶ月物)として全国銀行協会によって公表される数値

2. 第2種優先株式配当金の額は、以下の算式に従い算出される金額であります。  
ただし、計算の結果、第2種優先株式配当金の額が20円を超える場合は20円となります。

$$\text{第2種優先株式配当金} = 1,000 \text{ 円} \times (\text{日本円TIBOR} + 1.25\%)$$

※ 日本円TIBOR …… 毎年10月1日現在における日本円のトーキョー・インター・バンク・オファード・レート(6ヶ月物)として全国銀行協会によって公表される数値

## 添付資料の目次

<b>1. 当四半期決算に関する定性的情報</b>	
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
<b>2. サマリー情報（注記事項）に関する事項</b>	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
<b>3. 四半期連結財務諸表</b>	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
<b>4. 補足情報</b>	
(1) 受注高及び受注残高	P. 9
(2) 売上高	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日本政府の金融緩和政策や経済対策に対する期待感から円安や株価が上昇するとともに景況感が向上し個人消費が改善するなど回復の動きもありましたが、欧州や新興国経済の停滞により輸出が伸び悩み、民間設備投資が低調に推移するなど不透明な状況となりました。

このような状況の中で、当社グループは既存市場の深耕、新市場の開拓に努め、売上高の確保を目指しました。また、日本ヒューチャア株式会社を子会社化し同社の有する超音波接合製品等の拡大に努めました。

当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は情報システムが好調に推移したことから前年同期比2億97百万円増加の56億56百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

損益に関しましては、前期に実施した構造改革の効果により営業損失が前年同期比2億48百万円改善の2億24百万円、経常損失が前年同期比2億44百万円改善の2億57百万円、四半期純損失が前年同期比1億4百万円改善の2億72百万円となりました。

### セグメント別の状況

#### 情報システム

情報システムについては、指揮・統制関連装置等が増加したため、売上高は32億74百万円(前年同期比21.2%増)、セグメント利益は売上高の増加により前年同期と比較して1億94百万円改善の23百万円となりました。

#### 電子機器

電子機器については、映像機器収束の影響や民間設備投資の低迷等により、売上高は前年同期と比較して2億43百万円減少(13.3%減)の15億84百万円となりました。

損益に関しましては、費用の削減に努めた結果、前年同期と比較して42百万円改善したものの、1億51百万円のセグメント損失となりました。

#### プリント配線板

プリント配線板については、半導体試験装置市場向け製品が低調に推移したため、売上高は前年同期と比較して32百万円減少(3.9%減)の7億97百万円となりました。

損益に関しましては、費用の削減に努めた結果、前年同期と比較して11百万円改善したものの、97百万円のセグメント損失となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億32百万円増加し、288億65百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が8億60百万円減少したものの、たな卸資産が4億23百万円、無形固定資産が5億42百万円それぞれ増加したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億2百万円増加し、230億59百万円となりました。これは主に借入金が増加したためであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億70百万円減少し、58億5百万円となりました。これは主に四半期純損失を計上したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年4月26日に公表いたしました業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、平成25年4月1日付で日本ヒューチャ株式会社を全株式を取得し、連結子会社としております。また、連結子会社でありました日本アビオニクス販売株式会社は清算したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,461	2,683
受取手形及び売掛金	11,461	10,600
たな卸資産	4,853	5,276
その他	1,089	929
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	19,858	19,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,546	1,651
土地	4,058	4,058
その他(純額)	818	809
有形固定資産合計	6,423	6,519
無形固定資産		
のれん	61	609
その他	64	58
無形固定資産合計	125	668
投資その他の資産		
前払年金費用	1,032	991
その他	1,263	1,277
貸倒引当金	△72	△72
投資その他の資産合計	2,224	2,196
固定資産合計	8,773	9,384
資産合計	28,632	28,865

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,660	4,728
短期借入金	6,334	6,133
未払法人税等	32	8
賞与引当金	309	466
工事損失引当金	41	—
製品保証引当金	60	60
その他	1,716	1,527
流動負債合計	13,154	12,924
固定負債		
長期借入金	3,823	4,424
再評価に係る繰延税金負債	1,157	1,157
退職給付引当金	4,384	4,518
その他	35	33
固定負債合計	9,401	10,134
負債合計	22,556	23,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,895	5,895
資本剰余金	750	750
利益剰余金	△2,531	△2,803
自己株式	△11	△11
株主資本合計	4,102	3,830
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,973	1,973
為替換算調整勘定	△0	1
その他の包括利益累計額合計	1,973	1,975
純資産合計	6,075	5,805
負債純資産合計	28,632	28,865



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,359	5,656
売上原価	4,228	4,617
売上総利益	1,130	1,038
販売費及び一般管理費	1,604	1,263
営業損失(△)	△473	△224
営業外収益		
為替差益	11	10
受取手数料	6	5
その他	6	8
営業外収益合計	23	23
営業外費用		
支払利息	35	36
その他	16	20
営業外費用合計	52	56
経常損失(△)	△501	△257
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△502	△257
法人税等	△125	14
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△376	△272
四半期純損失(△)	△376	△272

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△376	△272
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	0	2
その他の包括利益合計	0	2
四半期包括利益	△376	△269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△376	△269
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期累計(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	情報システム	電子機器	プリント配線板	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,701	1,827	830	5,359
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,701	1,827	830	5,359
セグメント利益 (営業利益)	△170	△194	△108	△473

(注) セグメント利益合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期累計(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

(単位:百万円)

	情報システム	電子機器	プリント配線板	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,274	1,584	797	5,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,274	1,584	797	5,656
セグメント利益 (営業利益)	23	△151	△97	△224

(注) セグメント利益合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 4. 補足情報

## (1) 受注高及び受注残高

(単位:百万円)

	前年同四半期 平成25年3月期 第1四半期累計		当四半期 平成26年3月期 第1四半期累計		(参考) 平成25年3月期	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
情報システム	3,172	9,353	3,539	9,392	15,210	9,127
電子機器	2,162	1,980	2,080	1,206	6,074	627
プリント配線板	899	606	912	856	3,900	742
合計	6,233	11,940	6,532	11,455	25,185	10,496

## (2) 売上高

(単位:百万円)

	前年同四半期 平成25年3月期 第1四半期累計		当四半期 平成26年3月期 第1四半期累計		(参考) 平成25年3月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
情報システム	2,701	50.4%	3,274	57.9%	14,966	58.1%
電子機器	1,827	34.1%	1,584	28.0%	7,092	27.5%
プリント配線板	830	15.5%	797	14.1%	3,695	14.4%
合計	5,359	100%	5,656	100%	25,754	100%

(注) 海外売上高は以下のとおりであり、内数であります。

(単位:百万円)

	前年同四半期 平成25年3月期 第1四半期累計	当四半期 平成26年3月期 第1四半期累計	(参考) 平成25年3月期
	海外売上高	海外売上高	海外売上高
情報システム	14	27	112
電子機器	784	759	2,744
プリント配線板	27	25	130
合計	826	812	2,987
海外売上高の連結 売上高に占める割合	15.4%	14.4%	11.6%